

平成26年度
事業報告ならびに収支決算

社会福祉法人名古屋市南区社会福祉協議会

平成26年度 事業報告

【はじめに】

本会では、平成26年度から平成30年度までの事業運営の指針となる「南区社会福祉協議会 第3次地域福祉活動計画—みなみひまわりプラン3」に基づき、平成26年度はこの計画の初年度として、計画に盛り込まれた実施項目を着実に達成していくため、策定にかかわっていただいた区民の皆様はじめ関係団体および行政機関などの方々にご支援をいただきながら事業を実施してまいりました。

地域福祉推進協議会活動に関しましては、助成金の交付や研修会の開催とともに、学区担当コミュニティワーカーを中心として、地域福祉推進協議会の活動を支援いたしました。

さらに、名古屋市より「地域力の再生による生活支援推進事業（地域支えあい事業）」を引き続き受託し、明治学区、道徳学区、伝馬学区に加え、新たに白水学区でも、地域が抱える公的制度では解決できない課題を、住民の方の力をお借りして解決していく支援を行いました。

ボランティア活動の促進では、近年、福祉教育の依頼が増加していることもあり、「福祉教育ボランティア養成講座」を開催し、人材確保のきっかけとするとともに、福祉教育ボランティアの質の向上をはかりました。

ネットワークづくりでは、区内の子育てサロン・サークル、地域子育て支援センター、ボランティアグループ、NPO法人、区役所などで構成する子育て支援活動のネットワーク組織「みなみ子育てネット」の支援を行うとともに、高齢者対象のサロン等の交流会も開催いたしました。

また、名古屋みなみ災害ボランティアネットワークと連携し、防災をキーワードにした地域交流の取り組みを通じて地域での防災意識の向上を図りました。

その他、名古屋市から「高齢者はつらつ長寿推進事業」を受託するとともに、介護保険事業では、南区デイサービスセンターひまわりを運営いたしました。また南区南部いきいき支援センター（地域包括支援センター）事業及び南区介護保険事業所の運営に協力いたしました。

【法人運営】

1 理事会の開催

事 項	開 催 日	場 所	内 容
第62回 理事会	平成26年 5月23日(金)	在宅サービス センター 研修室	平成25年度事業報告ならびに収支決算、評議員の改選、名古屋市地域力の再生による生活支援推進事業の新規実施学区 (報告)名古屋市地域力の再生による生活支援推進事業業務協定書の締結
第63回 理事会	平成26年 6月1日(日)	在宅サービス センター 研修室	会長の選任、副会長の選任、会長の職務代理者、常務理事の指名、顧問の同意
第64回 理事会	平成26年 12月18日(木)	在宅サービス センター 研修室	評議員の一部改選、職員就業規則の一部改正、嘱託職員就業規則の一部改正、嘱託員就業規則の一部改正、臨時職員就業規則の一部改正、南児童館パート職員就業規則の一部改正、南区デイサービスセンターひまわり指定通所介護事業運営規程の一部改正、平成26年度資金収支補正予算 (報告)名古屋市緊急小口資金の債権管理(放棄)、平成26年度上半期南区社協第3次地域福祉活動計画の進捗状況、なごやか地域福祉2015
第65回 理事会	平成27年 3月18日(水)	在宅サービス センター 研修室	職員就業規則の一部改正、専門職員就業規則の制定、嘱託職員就業規則の一部改正、南児童館パート職員就業規則の一部改正、臨時職員就業規則の一部改正、情報公開規程の一部改正、公益通報者保護に関する規程の一部改正、児童館運営規程の一部改正、福祉会館運営規程の一部改正、市・区社協の防災対策に関する協定書、名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業委託契約書、平成26年度資金収支補正予算、平成27年度事業計画ならびに収支予算 (報告)会員の入会、高齢者等サロンの整備等推進事業(市受託事業)の事業実施

2 評議員会の開催

事 項	開 催 日	場 所	内 容
第54回 評議員会	平成26年 5月27日(火)	区役所 講堂	平成25年度事業報告ならびに収支決算、理事・監事の改選、名古屋市地域力の再生による生活支援推進事業の新規実施学区 (報告)名古屋市地域力の再生による生活支援推進事業業務協定書の締結
第55回 評議員会	平成26年 12月18日(木)	区役所 講堂	平成26年度資金収支補正予算 (報告)評議員の一部改選、名古屋市緊急小口資金の債権管理(放棄)、平成26年度上半期南区社協第3次地域福祉活動計画の進捗状況、なごやか地域福祉2015
第56回 評議員会	平成27年 3月18日(水)	区役所 講堂	平成26年度資金収支補正予算、平成27年度事業計画ならびに収支予算 (報告)高齢者等サロンの整備等推進事業(市受託事業)の事業実施

【事業実施報告】

1 「第3次地域福祉活動計画」の実施

(1) 一人ひとりが支え合う仕組みづくり

- ・「声かけ隊養成講座」の内容を検討、養成講座を受講した方にお配りする缶バッジとカードのデザインを決めました。
- ・既存サロンへの支援のために、8か所のサロンを訪問し、主催者や会場、地域性などの特色を調査しました。



種類	サロン名
子育て	はっぴー♥サロン&おもちゃ図書館ぴこたん（南児童館） 子育てひろば momo（伝馬学区）
高齢者	九丁目抹茶会（呼続学区）、サロンなでしこ（笠寺学区）
高齢者・男性限定	グラン・パ（明治学区）
共生	笑顔のたまり場 ひだまり（笠東学区）

また、新たなサロン開設に向けて、南区内のサロンや任意のたまり場などを情報収集して地図上に落とし、サロンが不足している地域を割り出しました。

(2) 福祉の心をはぐくむ人づくりまちづくり

- ・ここバリすぽっとの全学区設置を目指し、8月、10月、1月の3回にわたりメンバーによる新規勧誘活動を実施しました。その結果、全学区設置を実現し、箇所数も13か所増加し、114か所になりました。今後の展開を考えるためにも良い経験になりました。
- ・1グループと協働で「高齢者・共生型サロン交流会」を企画・実施しました。サロンを長く続ける秘訣など、既存サロンのノウハウが広がるように、情報交換ができるものになるようワールドカフェ方式で行い、お互いの情報交換が活発に行われました。

(参加者：サロンの運営者等40名)



(3) 学区を基盤としたネットワークづくり

- ・学区単位の福祉活動や、イベント、交流、連携などに活かすため、南区内の推進協、団体、施設、企業・店舗、学校に「地域の交流アンケート」を実施しました。

◇配付数：441件 ◇回収数：274件 ◇回収率：62.1%

- ・地域団体と企業の連携推進を目的として、大同特殊鋼株式会社星崎工場主催「秋の祭典」（地域の運動会）の親子玉入れの競技への障がい児・者や保護者の参加を調整しました。

◇開催日：平成26年9月21日（日）

◇参加者：障がい児・者や保護者18名



- ・今後の福祉活動の参考にするため、施設見学を実施し、中川区常磐学区区政協力委員会の早瀬委員長を含む学区役員と施設職員の方に、地域と施設の交流の実態について聞き取りをしました。

◇開催日：平成26年11月10日（月）

◇場 所：障がい者支援施設「サポートセンターbeing 小本」（中川区）

(4) 第3次地域福祉活動計画の進行管理

第3次地域福祉活動計画の進行を行うため、計画策定に関わったワーキンググループ委員を中心にした活動計画推進検討会議を2回開催しました。

	開催日・場所
第1回	平成26年7月30日（水）・南区役所講堂
第2回	平成27年3月 6日（金）・在宅サービスセンター研修室

なお、第1回の開催前には、計画初年度として、お披露目会を開催しました。

◇開催日：平成26年7月30日（水） ◇場 所：南区役所講堂

◇内 容：「みんなの力でホップ・ステップ・ジャンプ

南区社協第3次地域福祉活動計画～みなみひまわりプラン3～完成発表会」

・基調講演：日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学科

准教授 丹羽 啓子氏

「ひまわりプラン3にこめられたもの」

(5) 各種サロン・サークル・団体のネットワークづくりの推進

子育ての分野では、子育て支援活動を行っている団体のネットワーク組織「みなみ子育てネット」の事務局として支援を行い、毎月発行している子育て情報誌「みなみっ子だより」のほか、各子育て機関やサロン等の情報を掲載した冊子「みなみ子育てナビぶっく」を発行いたしました。また「子育て応援交流会」を開催し、子育て支援関係者等の情報共有や交流をはかりました。

また、「南区子育て支援ネットワーク連絡会」と共に「南区子育てまつり」を開催し、保護者等の地域活動の参加促進を図るとともに、学区を超えた区域間での交流を図りました。

高齢者分野では、昨年度と同様にサロン・サークルの交流会を開催しました。

《子育て応援交流会》

◇開催日：平成27年3月11日（水） ◇参加者：37名

◇場 所：南区役所 大会議室

◇内 容：講演会及びグループワーク

「個性や成長に違いのある子どもを理解するために

～分からないということの疑似体験を通して～

講師 大磯小学校 教頭 浅野 竜紀氏

《南区子育てまつり》

◇開催日：平成26年6月7日（土） ◇参加者：604名

◇場 所：南区役所 講堂

◇内 容：遊具・積み木遊び、身体測定、手形スタンプ、カフェなど

《高齢者等サロン・サークル交流会》

- ◇開催日：平成27年3月10日（火） ◇参加者：49名
- ◇場 所：南区役所 講堂
- ◇内 容：「サロンができること～サロンの可能性を探ろう～」

① 事例発表

南区南部いきいき支援センター職員
サロンなでしこ 代表 高橋さん

② グループワーク（ワールドカフェ方式）
情報提供



(6) ここバリ作品展の開催

各種福祉団体の協力のもと、区内の介護サービス利用者やはつらつクラブ参加者などの高齢者と障がい児者が日頃取り組んでおられる作品の展示会を開催しました。期間中は赤い羽根共同募金活動として、高齢者や障がいのある方の手作り品によるバザーも同時開催し、募金額は128,063円になりました。

- ◇日 時：平成26年12月19日（金）・20日（土）
- ◇会 場：南区役所 講堂
- ◇入場者：延べ579人



2 地域福祉活動の推進

(1) 地域福祉推進協議会（推進協）活動の支援

全学区において組織されている地域福祉推進協議会（推進協）の活動を支援するため、構成員を対象とした研修会を開催しました。

①南区社協第3次地域福祉活動計画 完成発表会（兼 地域福祉推進協議会 研修会）

- ◇開催日：平成26年7月30日（水）
- ◇参加者：61名
- ◇場 所：南区役所講堂

②地域福祉推進協議会研修会

- ◇開催日：平成27年2月13日（金）
- ◇参加者：50名
- ◇場 所：南区役所講堂

◇内 容：1 事例発表「地域と施設の交流について」

中川区常磐学区区政協力委員会 早瀬房紀委員長

2 分科会

①ふれあいネットワーク活動

発表者 桜学区推進協 森川会長

内 容 災害時や障がい者支援を意識したふれあいネットワーク活動の取り組み等

②地域支えあいマップ

発表者 道徳学区推進協 佐藤会長・平野副会長

内 容 地域支えあいマップの内容や更新等

③ふれあいいきいきサロン

発表者 伝馬学区推進協 渡邊会長

内 容 ふれあいサロン「てんま茶屋」の立ち上げ方法や内容、今後のサロン拡大等

④ふれあい給食サービス事業

発表者 宝学区推進協 荒戸副会長・松石委員

内 容 ふれあい給食におけるメニューやレクリエーション、参加者呼びかけの工夫等

③地域福祉推進協議会事務説明会

◇開催日：平成27年3月13日（金）

◇参加者：49名

◇場 所：大会議室

◇内 容：1 助成金事務説明
2 事務連絡等

(2)「ふれあいネットワーク活動」支援

学区地域福祉推進協議会が実施するふれあいネットワーク活動の支援を行いました。

(3) 各種サロン・サークルへの支援

身近な場所で気軽に集い、情報交換や仲間づくりを行っているサロン・サークル活動の支援を行いました。(新規サロンの立ち上げ支援：3か所)

《サロン・サークル事業助成》

◇高齢者サロン・サークル助成：23か所

◇子育てサロン・サークル助成：25か所

◇共生型サロン助成：6か所

(4)「ひまわりハウス」の運営

本会が菊住学区内に所有する「ひまわりハウス」をボランティアが利用できるように開放するとともに、各種サロンやおもちゃの銀行などの活動拠点として、利用の促進を図りました。



《ひまわりハウスの利用状況》

利用内容	利用回数	延利用人員
創花工芸	39	297名
鯉城錦会	31	161名
白ゆり会	20	175名
はなしば	12	138名
おもちゃの銀行	11	56名
和紙ちぎり絵	12	62名
絵手紙	1	5名
菊住一丁目町内会	9	52名
あじさいサロン	9	109名
まさこ会	12	60名
計	156	1,115名

(5) 賛助会員の募集

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するため、区民の方々に対し賛助会員の募集を行いました。また、賛助会員の方々に対し、本会広報紙「ふれあいみなみ」を送付しました。

区分	会員数	賛助会費
個人	5,093件	5,824,800円
法人・団体	351件	

※昨年度実績 個人：5,273件、法人・団体：337件、合計5,905,200円

(6) 福祉教育の実践

小・中学校をはじめとして地域で行われる高齢者疑似体験や車いす体験、ガイドヘルプ体験等の福祉教育を実施しました。(総実績27回、延べ1,132名)

※福祉教育プログラムの一例(宝小学校)

開催日	学年	人数(計)	内容
7月4日	3、4	112	発達障がいへの理解
7月11日	5、6	88	発達障がいへの理解
9月30日	3	56	手話体験
10月27日	5	42	車いす体験
11月27日	6	46	ガイドヘルプ・視覚障がい者との交流

(7) 学区等地域福祉活動の個別的支援

本会に配置されている主事をコミュニティワーカーとして位置づけ、区内18学区を分担して受け持つ「学区担当制」を導入し、ふれあい給食会などの地域福祉推進協議会が実施する事業に積極的に参加し、地域福祉活動を支援しました。

3 地域力の再生による生活支援推進事業（地域支えあい事業）の実施

25年度までの「シルバーパワーを活用した地域力再生事業」から新たに「地域力の再生による生活支援推進事業」として名古屋市より事業を受託し、住民一人ひとりの生活の困りごとの解決に向けた、見守りや支えあいの活動の取り組みを明治学区、道徳学区、伝馬学区に加え白水学区を含めた4学区で実施、その支援を行いました。

(1) 地域支えあい活動連絡会議（準備会含む）

地域における新たな課題解決のため地域福祉推進協議会を中心に、学区内で活動するボランティアなどを含めた学区内における協議・協働を目的として開催しました。

◇開催回数 明治学区 1回 道徳学区 2回
伝馬学区 12回 白水学区 1回



(2) ご近所ボランティア養成講座（協働ネットワーク研修）

地域支えあい活動連絡会議の構成メンバーにとどまらず、現在活動しているボランティアや新たな担い手づくりのため、活動者同士の情報共有や専門機関による研修会等を実施しました。

《名古屋市社会福祉協議会主催 地域支えあい活動フォーラム》

開催日	平成27年1月29日（木）			
場 所	吹上ホール メインホール			
参加者数	明治学区	道徳学区	伝馬学区	白水学区
	2名	0名	4名	2名
内 容	○地域福祉活動の重要性と今後の方向性 ○実践事例発表			

《学区主催》

		明治学区	道徳学区	伝馬学区	白水学区
第 1 回	開催日	平成26年 5月2日（月）	平成26年 5月8日（木）	平成26年 5月14日（水）	—
	場 所	明治コミュニ ティセンター	交流センター 道徳	伝馬コミュニ ティセンター	—
	参加者数	63名	23名	23名	—
	内 容	災害時要援護 者マップの共 有 など	（はつらつく ラブ参加者に 対し）地域で できることに ついて	（はつらつく ラブ参加者に 対し）地域で できることに ついて	—

	明治学区	道徳学区	伝馬学区	白水学区
第2回	開催日	—	平成27年 1月25日(日)	平成27年 3月28日(土)
	場所	—	交流センター 道徳	伝馬コミュニ ティセンター
	参加者数	—	53名	20名
	内容	—	介護保険制度 の改正点、支 えあいマップ など	東日本大震災 ボランティア 体験 など



(3) 支えあい活動（個別支援事業）

個人のちょっとした困りごとなどを把握し、地域の支えあいにより解決する取り組みを行いました。（資源ごみの分別・搬出、電球の取り換え、通院付添など）

◇活動件数 明治：293件 道徳：315件
伝馬：96件 白水：0件

(4) ボランティアポイント制度

ボランティア活動を希望する方を対象にボランティアカードを発行し、参加したボランティア活動に応じてポイントを付与、明治・道徳・伝馬学区については、貯まったポイントをお金に換算しボランティア団体などに還元（寄付）、白水学区については白水学区地域福祉推進協議会に還元をするボランティアポイント制度を実施しました。

	明治学区	道徳学区	伝馬学区	白水学区
認定事業数	10 事業	9 事業	4 事業	4 事業
カード配布 延べ枚数	440 枚	543 枚	91 枚	27 枚
活動延人数	5,161 名	9,042 名	1,674 名	149 名
ポイント付 与数	22,239 ポイント うち、 学区活動：22,193ポイント うどんボラ※ ₁ ：46ポイント	20,109 ポイント	3,274 ポイント	483ポイント
ポイント還 元額	220,490円 うち、 学区活動：220,030円 うどんボラ※ ₁ ：460円	199,880円	32,520円	4,830円
還元団体数	6 団体	27 団体	1 団体	1 団体

※₁：さわやか南うどんサークル

4 ボランティア活動の振興

ボランティアセンターとして、ボランティア活動に関する情報提供、登録、コーディネートや保険加入手続き等を実施しました。

《ボランティア登録数》

登録ボランティア数	個人	171名
	グループ	150団体（3,102名）
ボランティア相談件数		127件

《ボランティア相談 day》

南区ボランティア連絡協議会が、区民を対象にボランティア相談を実施しました。

◇ 月曜日～木曜日 午前10時～12時

(1) ボランティア団体活動支援

南区ボランティア連絡協議会の加盟団体をはじめ、ボランティア団体の活動を支援しました。

◇南区ボランティア連絡協議会加盟団体への事業助成：22団体

◇ふれあい広場事業(ボランティアルーム等活用事業)の開催(10回・延べ318名参加)

(2) 夏季ボランティア講座の実施

区内在住・在学の中学・高校・大学生が、高齢者施設、障がい児・者施設、児童福祉施設等や地域ボランティアグループで、夏休み期間中にボランティア活動体験を行いました。

◇受入施設等：32施設、地域ボランティアグループ 4団体

◇参加者：151名（中学生135名、高校生16名）

(3) ボランティア養成事業

福祉教育への協力ボランティアの新たな担い手を養成するため、次のような事業を開催しました。

《福祉教育ボランティア養成講座》

地域福祉をすすめていくためには地域の福祉課題に地域全体で関わっていかなければならないため、子どもへの教育はもちろん大人への教育も不可欠です。その一方で担い手であるボランティアは不足、高齢化しているという状況を受けて「福祉教育ボランティア養成講座」を開催いたしました。

◇開催日：平成27年2月27日（金）・3月4日（水）

◇場所：在宅サービスセンター 研修室・調理実習室

◇内容：講師による「なぜ福祉教育が必要なのか」をテーマとした講演とグループワーク、車いす体験、高齢者疑似体験の実施体験

◇参加者：28人

(4) 南区ボランティア連絡協議会への協力

- ・南区ボランティア連絡協議会研修事業助成
- ・地域ボランティア促進事業助成



5 障がい者及び障がい者団体への支援

(1) 障がい者と区民のつどい「さわやかウォーク」の開催

“みんなが住みたくなるまち～出会いとふれあいの豊かな安らぎのまち～南区”を目指して、障がい者も高齢者も子どももすべての区民の方々が集い、歩き、ふれあう交流の場を設けることにより、福祉の輪を広げるため開催しました。

◇開催日：平成26年10月26日（日）

◇場所：大江川緑地公園

◇参加者：約1,500人



(2) 障がい者団体活動支援

区内の障がい者団体で組織する「南区障害者関係団体連絡会」（南障会）、南区身体障害者福祉協会、南区手をつなぐ育成会などの活動を支援しました。

- ・南区障害者関係団体連絡会研修会開催助成
- ・南区障害者関係団体連絡会ネットワーク事業助成
- ・南区身体障害者福祉協会運営推進事業助成
- ・名古屋市身体障害者スポーツ大会参加推進事業助成
- ・南区手をつなぐ育成会青年部交流会事業助成
- ・南区手をつなぐ育成会家族交流会開催助成
- ・南区手をつなぐ育成会50周年記念事業助成
- ・特別支援学級児童生徒作品展開催助成

(3) 福祉用具の貸出

車いす、高齢者疑似体験セット等の福祉用具の貸出を行いました。

(4) 精神保健福祉啓発事業

南保健所、南区精神保健福祉ボランティアあいの会、みなみ家族会、南区障害者基幹相談支援センターと協力し、精神保健福祉の啓発のため、「こころの健康出前講座」を開催しました。

開催日	主な講座参加者	参加人数
平成26年10月8日	南区地域福祉活動計画ポーター3グループ	10人
平成27年2月26日	オレンジ居宅介護支援事業所従業員	15人

(5) 支え合いのまちづくり事業への協力

南区障害者自立支援協議会、南区役所が主催する事業に協力し、障がい者参加のまちづくりについての啓発を行いました。

◇テーマ：災害時に助け合っていくために～障がい児・者からみた防災～

◇開催日：平成27年1月24日（土） ◇参加者：約150名

◇場 所：南区役所講堂

- ◇内 容：1 「生命のことづけ～死亡率2倍 障がいのある人たちの3.11～」上映
2 レスキューストックヤード浦野愛氏による講演
3 ロビーにて自衛隊の制服試着、災害備品の展示

6 高齢者はつらつ長寿推進事業の実施

閉じこもりがちで健康に不安を持つ高齢者に対し、健康増進やレクリエーション活動等の介護予防的なプログラムを提供することにより、心身機能の低下を防止し、仲間づくりや社会参加を促進することを目的として実施しました。(区内8か所で実施)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
午前10時 ～12時	大磯学区(善常会 リハビリテーション病院)	星崎学区(星崎公 民館)	伝馬学区(伝馬コ ミセン)	大生学区(大生ふ れあいセンター)
参加数	22名	22名	22名	22名
ボランティア数	5名	5名	3名	4名
午後1時30分 ～3時30分	呼続学区(名古屋 養育院)	白水学区(白水コ ミセン)	菊住学区(菊住コ ミセン)	道徳学区(交流セ ンター道徳)
参加数	22名	22名	22名	22名
ボランティア数	5名	3名	4名	5名

※参加数、ボランティア数は、平成27年3月実績。



◇はつらつ長寿推進事業の地域開放事業の実施

はつらつ長寿推進事業を利用者以外の区民の方々に広く周知するため、地域開放事業として健康体操などを実施しました。

【公開講座】

菊住、伝馬会場において実施しました。(健康体操)

【異世代交流】

大生、白水会場において実施しました。

【男性限定イベント】

10月31日 南区歴史ウォーキング 11人参加

2月13日 地域で元気に暮らすための健康講座 16名参加



なお、平成26年度は次期(平成27年度から平成29年度までの3年間)の受託法人を選定する年にあたりました。申請の結果、引き続き事業を受託することが決定されました。

7 子育て支援事業の実施・協力

“子育てするなら南区で”を合言葉に、よりよい南区の子育て環境のために、子育て支援に関する関係機関・団体とのネットワーク組織である「みなみ子育てネット」の支援を行うとともに「南区子育て支援ネットワーク連絡会」と共催で、子育て講演会を開催いたしました。

(1) 「みなみ子育てネット」情報窓口の拡大

子育て情報を掲載した年間誌「みなみ子育てナビぶっく」及び子育て情報を掲載した月刊誌「みなみっ子だより」を発行し、区内子育て関連施設、スーパー、調剤薬局、病院などに設置協力を依頼しました。またブログの更新も随時行い、子育て情報をより多くの子育て家庭へタイムリーに発信できるよう情報窓口拡大を行いました

(2) 子育て応援交流会の開催

子育てサロン・サークルやボランティア、NPO、主任児童委員など子育てに関する関係機関が一堂に集まり、情報交換や交流、スキルアップを目的として開催しました。

※開催実績は、P3参照。

(3) 子育て講演会の開催

子育て中の保護者を対象に、南区役所、南区子育て支援ネットワーク連絡会と共催で、子育て講演会を開催いたしました。

◇開催日：平成26年11月8日（土） ◇参加者：166名

◇場 所：南文化小劇場

◇内 容：講演テーマ「子は育ち、親も育つ。楽しまなくっちゃもったいない。」

講師 漫画家・絵本作家 高野 優 氏

(4) 子育て支援機関への協力

区役所をはじめ保健所や地域子育て支援センターなど区内の子育て支援に関する機関が実施する事業に対し、積極的な協力を行いました。

- ・南区地域子育て支援事業助成
- ・南区児童福祉大会開催助成
- ・南区保育協会臨海保育事業助成
- ・南区子ども会連絡協議会成人指導者研修会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会合作画コンクール開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会ジュニアリーダー講習会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会年少リーダー講習会開催助成
- ・南区子ども会連絡協議会研修事業助成
- ・南区子ども会連絡協議会旗購入助成
- ・南区子ども会連絡協議会友情のともしび交歓会開催助成
- ・南区保育士会実技講習会開催助成
- ・南区学童保育連絡協議会事業助成
- ・学童共同保育所読書支援事業助成
- ・南区子育て広場開催助成
- ・南区教育振興会運営推進事業助成
- ・愛知県私立幼稚園PTA 連合協議会南支部 子育て講演会開催助成
- ・南区少年補導委員会事業助成

8 災害ボランティアネットワークとの連携・支援

名古屋みなみ災害ボランティアネットワークと連携し、さわやかウォークや区民まつりなどに防災ブースを出展するなど災害に関する意識啓発事業を実施するとともに、夏季ボ

ランティア講座では区内の中高生を対象に防災に関する講座を開催しました。また南区総合防災訓練では災害ボランティアセンター設置・運営訓練を協働で行いました。

9 いきいき支援センター（地域包括支援センター）事業への協力

高齢者が地域において自立した安定的な生活が営めるよう、総合相談支援、介護予防マネジメント、包括的・継続的ケアマネジメント支援等を行う「名古屋市南区南部いきいき支援センター」の実施協力をいたしました。

(1) 相談状況

- ① 総合相談・権利擁護：1, 237件
- ② 包括的・継続的ケアマネジメント支援：3, 337件

(2) 二次予防事業対象者の把握(平成26年度末二次予防事業対象者数：1, 576件)

(3) 要支援1・2の方に対するプランの作成状況（平成27年3月実績件数）

	直営分	委託分	計
要支援1	82件	153件	235件
要支援2	127件	364件	491件
計	209件	517件	726件

(4) 地域包括ケア推進会議の開催及び各部会事業の実施

地域包括ケア推進会議 開催日		出席者
第1回	平成26年 6月17日（火）	11名
第2回	平成26年10月23日（水）	12名
第3回	平成27年 2月25日（水）	12名

<認知症専門部会実施事業>

- ◇会議開催日 第1回 平成26年 6月17日（火）
- 第2回 平成26年10月23日（水）
- 第3回 平成27年 1月26日（月）
- 第4回 平成27年 2月25日（水）

- ① 脳の健康チェック（ファイブ・コグ）・認知症講座（4回、参加延べ人数：80名）
- ② 認知症カフェ オレンジカフェ「にっこり」（3回、参加延べ人数：約210名）
- ③ 認知症地域資源マップの更新
- ④ 「認知症になっても大丈夫！フェア」の開催
区役所講堂、参加者149名
- ⑤ 「はいかい高齢者おかえり支援事業」模擬訓練の実施
呼続学区：参加者21名
星崎学区：参加者35名



くつなごろうねっと（高齢者孤立防止部会）実施事業>

◇会議開催日 第1回 平成26年 8月26日（火）

第2回 平成26年12月 9日（火）

第3回 平成27年 1月28日（水）

- ① 「覚え書きカード」の作成、配布（作成部数：8,000部）
 - ② 地域ケア会議事例検討会（6回、参加延べ人数：130名）
 - ③ 男性介護者サロンだんだんの開催（3回、参加延べ人数：24名）
 - ④ 社会資源マップ製作に向けた検討会の開催（4回、参加延べ人数：25名）
- (5) 居宅支援事業者研修会
主に区内居宅介護支援事業所の介護支援専門員に対し、年間12回実施しました。
- (6) 認知症高齢者を抱える家族支援事業
- ① 認知症高齢者を抱える家族教室（年間10回、参加延べ人数：83名）
 - ② 認知症高齢者を抱える家族サロン（年間12回、参加延べ人数：67名）
 - ③ もの忘れ相談医による専門相談（年間12回、相談件数：20件）
 - ④ 認知症サポーター養成講座（13回開催 養成したサポーター数：412名）
- (7) 高齢者見守り支援事業
相談件数：新規36件 見守りネットワーク構築件数：15件
いきいきコール利用者数：11名（平成27年3月末現在）

10 介護保険事業の実施

(1) 「南区デイサービスセンターひまわり」の運営

◇営業日数：307日 ◇年平均実利用者：72名

◇年間延利用者：7,443名（要介護1～5 6,287名 要支援1・2 1,156名）

◇調理ボランティア：52名 ◇介助ボランティア：8名

(2) 「南区介護保険事業所」への協力

① なごやかヘルプ事業（訪問介護事業等）

◇利用者：466名 ◇なごやかスタッフ（登録ヘルパー数）：161名

◇年間延利用者：5,595名 ◇年間延利用時間：62,643時間

② 居宅介護支援事業

◇利用者：310名 ◇年間延利用者：3,715名

11 名古屋市笠寺福祉会館・南児童館の管理・運営

(1) 笠寺福祉会館

① 福祉増進事業の実施

趣味の講座や健康教室等を開催するとともに、レクリエーション活動や同好会活動を支援しました。また、健康や生活に関する相談事業を行いました。

さらに、囲碁将棋室、卓球室、集会室、浴室等を無料で提供しました。

② 名古屋市福祉会館わくわく通所事業の実施

「名古屋市福祉会館わくわく通所事業実施要綱」に基づき、いきいき支援センターと綿密に連携しながら、閉じこもりがちな二次予防事業対象者などの方たちを対

象に各種介護予防プログラムを提供しました。

③ 回想法事業の実施

回想法による地域福祉活動の拠点として名古屋市南部回想法センターを運営しました。回想法の普及を図るため、「回想法スクール」を開催したほか、介護施設などへの出張回想法にも取り組みました。また、これらの担い手として回想法ボランティアの育成に努めました。

④ 送迎車両を使った送迎事業試行実施

デイサービスひまわりで使用している送迎車を利用して、会館利用者を対象にした送迎事業を平成26年1月から笠寺西門と福祉会館の間で試行的に実施し利用状況等の把握を行いました。

⑤ 名古屋市笠寺福祉会館サービス向上委員会の開催

利用者への一層のサービス向上を図るため、会館利用者や福祉関係団体の代表者などで構成するサービス向上委員会を2回開催し、会館の事業や運営などについて検討・協議などを行いました。

《利用証の発行及び利用者状況》 (人)

		男	女	計
利用証	新規発行	81	152	233
	更新発行	287	733	1,020
	計	368	885	1,253
利用者数	個人利用	17,625	17,581	35,206
	団体利用	1,917	16,393	18,310
	わくわく通所事業	0	1,770	1,770
	計	19,542	35,744	55,286

《入浴の実施状況》

	回数	男	女	計
入浴回数・入浴者数	284	3,756	2,337	6,093

(2) 南児童館

子どもたちを健やかで情操を豊かに育むことを目的に運営しました。ゲームや玩具の充実、体育室で楽しめるスポーツ種目を増やしました。

① 子ども育成活動の実施

日常の遊びの支援のほか、南児童館まつり、クリスマス会、カプラ大会など多様な行事を実施しました。また、子どもの企画・運営で、キッズ・モール（こどものまち）、カードゲーム大会、卓球大会を行いました。年間：46行事

クラブ活動として、極めろ卓球、バスケットボール、茶道を実施しました。

② 子育て支援活動の実施

クラブ室1・2をちびっこルームとして活用しました。また、はっぴー♥サロン&おもちゃ図書館、ベビーマッサージ、離乳食のたべくらべ、おはなしでてこい、ちびっこの防災教室などの行事を実施しました。年間：95行事

クラブ活動として、親子体操、幼児体操、ちびっこ体操、ママぴよクラブ（前期・後期）を実施しました。

③ 移動児童館の実施

道徳公園、笠寺福祉会館、生涯学習センター、柴田商店街などで実施しました。また、大生ふれあいセンターの異世代交流会、学区子育てサロン（6ヶ所）に参加しました。年間：12か所

④ 中高生の居場所づくり事業の実施

中学生、高校生（相当年齢）が活動する「ユースみなみ」を水曜日と金曜日に実施しました。午後5時から8時まで（中学生は7時）の利用時間に中高生が卓球、バスケットボール、ダンスなどのスポーツや試験勉強などをして過ごしました。

年間：101回

⑤ 名古屋市南児童館サービス向上委員会の設置

利用者へのサービスの質の向上を図るため、サービス向上委員会を開催し、事業や運営などについて検討・協議などを行いました。年間：2回

《児童館事業実績》

館内遊び場 利用	団体利用		健全育成事業				クラブ活動		合計
			館内行事		館外行事				
人	回	人	回	人	回	人	回	人	人
28,107	16	164	227	5,928	13	1,391	224	5,336	40,926

※1日あたり平均利用者数…139.7人 ※留守家庭児童クラブは開催・登録実績なし。

※健全育成事業のうち、中高生の居場所づくりによるものは下記のとおり。

中学生548人、高校生475人、その他（大人）42人、計1,065人（101回/年）

1.2 その他の事業

(1) 在宅サービスセンターの運営

土曜日、祝日も開館し、在宅サービスセンターをより住民に利用していただけるよう努めました。

	延利用団体数（回）	延利用人数（人）
研修室	276	5,617
調理実習室	152	2,352
ボランティアルーム	369	2,860
計	797	10,829

(2) 低所得者世帯及び失業者世帯への貸付事業等

《生活福祉資金及び総合支援資金等の貸付》

	資金種別	件数	金額(円)
生活福祉資金	福祉費	6	443,000
	緊急小口資金	0	0
	教育支援資金	0	0
	計	6	443,000
総合支援資金		0	0
臨時特例つなぎ資金		0	0
不動産担保型生活資金		1	16,303,000
合計		7	16,746,000

《低所得者への事業》

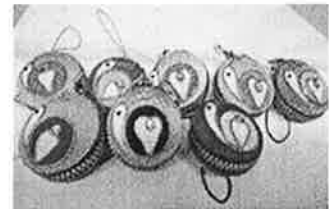
◇緊急一時援護の実施

(3) 福祉広報活動

広報紙「ふれあいみなみ」を年3回(6月、10月、3月)発行し、本会ホームページ、ブログでも広く区民に対し福祉情報の発信を行いました。

(4) シンボルキャラクター「まいまい・あいあい」の活用

南区ボランティア連絡協議会の協力を得て、オリジナルグッズの製作と販売を継続しました。平成26年度は、マカロン型コインケースを中心に大変好評をいただき、147,144円もの純利益がありました。(売上は全て南区の地域福祉の推進に使わせさせていただきます。)



(5) 寄付金の受入

◇寄付件数：38件

◇寄付金額：5,753,269円

(6) その他福祉活動への協力

- ・南区老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会ペタンク大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会ニュースポーツ大会開催助成
- ・南区老人クラブ連合会趣味の作品展開催助成
- ・学区敬老事業助成
- ・南区老人福祉大会開催助成
- ・民生委員児童委員研修(民児連南区支部総会)助成
- ・南区遺族会慰安会開催助成
- ・社会を明るくする運動に対する助成